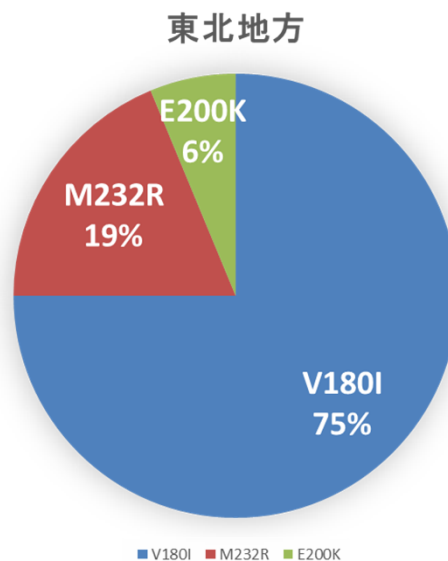


## 平成30年度 東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況

研究分担者：東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野 青木 正志

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	人口(万人)	例数/人口(100万)/年
青森県	2	0	6	5	10	3	2	3	31	130	3.0
岩手県	2	2	5	4	8	3	8	5	37	128	3.6
秋田県	4	1	3	2	4	4	2	0	20	102	2.5
宮城県	5	7	17	6	8	5	9	11	68	233	3.6
山形県	0	2	1	1	5	1	9	5	24	111	2.7
福島県	2	4	2	5	12	4	5	1	35	191	2.3
計	16	16	34	23	47	20	35	25	216	895	3.0

東北地方にはV180I変異が多く、P102Lが少ない



### 解説

- 平成30年度は25症例のプリオン疑い例、うち23例が孤発性CJD疑い
- 遺伝性プリオン病は全体の約10%を占め、東北地方においては、V180Iの割合が多く、P102Lが少ない